

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	癌集学的治療地域支援講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 4: 398-401
Issue Date	2024-03-21
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2368
Rights	©2024 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-07-18T03:20:32Z

性行動異常を改善する. 第 99 回日本生理学会大会; 20220316-18; 仙台/Web.

皆川敬治, 上田航希, 山原研一, 奥山美樹, 藤原慎一郎, 長村登紀子, 大戸斉, 田野崎隆二, 池田和彦. 凍害防止剤 CP-1 の輸注による造血細胞輸注関連有害事象への影響とラットに及ぼす毒性の検討. 第 70 回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 20220528; 名古屋. 日本輸血細胞治療学会誌. 68(2):313.

伊藤正一, 大戸斉, 萩山佳子, 入野美千代, 面川進, 柴崎至, 小笠原健一, 内川誠, Nollet KE, Flegel WA. DEL 型赤血球輸血による抗 D 同種抗体産生を回避する効果的な予防策. 第 70 回日本輸血・細胞治療学会学術総会; 20220529; 名古屋. 日本輸血細胞治療学会誌. 68(2):267.

萩山佳子, 伊藤正一, 阿蘇秀樹, 柴崎至, 當瀬ちひろ, 桂木真司, 大戸斉. 抗 Jra による胎児水腫のため胎児輸血した児の経過観察に FCM 解析が有用だった 1 症例. 第 121 回日本輸血・細胞治療学会東北支部例会; 20220910; 山形/Web. 日本輸血細胞治療学会誌. 68(6):572.

清水裕史, 南洋輔, 大原喜裕, 佐野秀樹, 菊田敦, 田中秀明. 肝ラプトイド腫瘍の一例. 第 17 回福島県小児血液・腫瘍研究会; 20220910; 福島.

癌集学的治療地域支援講座

論 文

〔原 著〕

Ito M, Mimura K, Nakajima S, Saito K, Min AKT, Okayama H, Saito M, Momma T, Saze Z, Ohtsuka M, Yamamoto T, Kono K. Immune escape mechanism behind resistance to anti-PD-1 therapy in gastrointestinal tract metastasis in malignant melanoma patients with multiple metastases. *Cancer Immunology, Immunotherapy*. 202201; 71(9):2293-2300.

Kaneta A, Nakajima S, Okayama H, Matsumoto T, Saito K, Kikuchi T, Endo E, Ito M, Mimura K, Kanke Y, Saito M, Saze Z, Fujita S, Sakamoto W, Onozawa H, Momma T, Ohki S, Kono K. Role of the cGAS-STING pathway in regulating the tumor-immune microenvironment in dMMR/MSI colorectal cancer. *Cancer Immunology, Immunotherapy*. 202204; 71(11):2765-2776.

Nakajima S, Mimura K, Kaneta A, Saito K, Katagata M, Okayama H, Saito M, Saze Z, Watanabe Y, Hanayama H, Tada T, Sakamoto W, Momma T, Ohira H, Kono K. Radiation-Induced Remodeling of the Tumor Microenvironment through Tumor Cell-Intrinsic Expression of cGAS-STING in Esophageal Squamous Cell Carcinoma. *International Journal of Radiation Oncology, Biology, Physics*. 202211; 115(4):957-971.

金田晃尚, 中嶋正太郎, 三村耕作, 河野浩二. dMMR/MSI-H 大腸癌における cGAS-STING 経路の発現. 癌と

研究発表等（講演・口頭発表等）

〔研究発表〕

坂本渉, 中嶋正太郎, 渡辺洋平, 岡山洋和, 齋藤元伸, 三村耕作, 門馬智之, 佐瀬善一郎, 河野浩二. 当科における働き方改革への対応と医学博士・内視鏡外科技術認定医「量産」への取り組み. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220414; 熊本/Web.

川又崇弘, 中嶋正太郎, 三村耕作, 河野浩二. 術前化学療法が食道扁平上皮癌の腫瘍随伴マクロファージおよび腫瘍微小環境に及ぼす影響. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220415; 熊本/Web.

岩田亜弓, 三村耕作, 中嶋正太郎, 小野澤寿志, 岡山洋和, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 佐瀬善一郎, 河野浩二. 抗VEGFR2抗体を用いたM2腫瘍関連マクロファージ制御の可能性について. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220416; 熊本/Web.

北堀有希, 三村耕作, 中嶋正太郎, 小野澤寿志, 岡山洋和, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 佐瀬善一郎, 河野浩二. 大腸癌腫瘍微小環境における免疫チェックポイントレセプターとリガンドの発現について. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220416; 熊本/Web.

三村耕作, 伊藤美郷, 中嶋正太郎, 岡山洋和, 齋藤元伸, 門馬智之, 佐瀬善一郎, 河野浩二. CD163陽性M2腫瘍関連マクロファージとPD-1を標的とした複合がん免疫療法の開発. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220416; 熊本/Web.

菅家康之, 山内直人, 齋藤勝治, 岡山洋和, 山田匠希, 中嶋正太郎, 山田玲央, 仲野宏, 松本拓朗, 花山寛之, 渡辺洋平, 早瀬傑, 齋藤元伸, 佐瀬善一郎, 三村耕作, 門馬智之, 大木進司, 橋本優子, 河野浩二. 食道扁平上皮癌における間質のCAFs関連分子発現は予後に関連する. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220414-16; 熊本/Web.

齋藤元伸, 仲野宏, 加瀬晃志, 中嶋正太郎, 岡山洋和, 藤田正太郎, 坂本渉, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 三村耕作, 河野浩二. 胃癌サブタイプにおけるPD-L1発現の比較検討. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220414-16; 熊本/Web.

仲野宏, 齋藤元伸, 中嶋正太郎, 齋藤勝治, 伊藤美郷, 金田晃尚, 北堀有希, 片方雅紀, 佐藤孝洋, 松本拓朗, 多田武志, 花山寛之, 渡辺洋平, 早瀬傑, 岡山洋和, 門馬智之, 佐瀬善一郎, 三村耕作, 後藤明輝, 河野浩二. EBV関連胃癌におけるPD-L1高発現は2つの異なる機序により引き起こされる. 第122回日本外科学会定期学術集会; 20220414-16; 熊本/Web.

金田晃尚, 中嶋正太郎, 三村耕作, 河野浩二. dMMR/MSI大腸癌におけるcGAS-STING経路の発現. 第43回癌免疫外科研究会; 20220527; 京都.

中嶋正太郎, 三村耕作, 金田晃尚, 岡山洋和, 齋藤元伸, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 河野浩二. 術前補助化学療

法が食道扁平上皮癌腫瘍微小環境に及ぼす影響. 第 43 回癌免疫外科研究会; 20220527; 京都.

三村耕作, 中嶋正太郎, 金田晃尚, 渡辺洋平, 佐瀬善一郎, 河野浩二. 進行食道扁平上皮癌における抗 PD-1 療法と局所放射線療法を用いた複合がん免疫療法の開発. 第 43 回癌免疫外科研究会; 20220527; 京都.

三村耕作, 中嶋正太郎, 多田武志, 渡辺洋平, 早瀬傑, 佐瀬善一郎, 河野浩二. 進行食道扁平上皮癌症例における複合がん免疫療法の開発. 第 77 回日本消化器外科学会総会; 20220720; 横浜/Web.

上野未来, 伊藤美郷, 中嶋正太郎, 岡山洋和, 坂本渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 三村耕作, 河野浩二. 大腸癌腫瘍微小環境における M2 腫瘍関連マクロファージの浸潤機序について. 第 77 回日本消化器外科学会総会; 20220721; 横浜/Web.

大竹廉正, 中嶋正太郎, 金田晃尚, 岡山洋和, 小野澤寿志, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 三村耕作, 河野浩二. dMMR/MSI 大腸癌における STING 高発現は CD8 陽性 T 細胞の高浸潤に寄与する. 第 60 回日本癌治療学会学術集会; 20221021; 神戸/Web.

岡山洋和, 松本拓朗, 片方雅紀, 佐藤孝洋, 深井智司, 佐久間芽衣, 氏家大輔, 坂本渉, 中嶋正太郎, 齋藤元伸, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 三村耕作, 河野浩二. 大腸癌の腫瘍免疫抑制機構. 第 60 回日本癌治療学会学術集会; 20221021; 神戸/Web.

東倉賢治郎, 三村耕作, 中嶋正太郎, 伊藤美郷, 小野澤寿志, 岡山洋和, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 河野浩二. 大腸癌における免疫チェックポイントリガンドの発現状況について. 第 60 回日本癌治療学会学術集会; 20221021; 神戸/Web.

佐藤孝洋, 齋藤元伸, 片方雅紀, 深井智司, 岡山洋和, 中嶋正太郎, 三村耕作, 河野浩二. ARID1A 欠損胃癌に対する AKT 阻害薬の有効性. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221201; 福島.

片方雅紀, 岡山洋和, 中嶋正太郎, 遠藤英成, 叶多諒, 深井智司, 佐久間芽衣, 圓谷秀哲, 佐藤孝洋, 金田晃尚, 氏家大輔, 小野澤寿志, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 三村耕作, 河野浩二. 癌間質における TGF- β と腫瘍浸潤免疫細胞での TIM3 の発現との関連について. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221202; 福島.

深井智司, 中嶋正太郎, 片方雅紀, 佐久間芽衣, 佐藤孝洋, 岡山洋和, 齋藤元伸, 三村耕作, 河野浩二. HER2 陽性胃癌における cGAS-STING 経路の役割. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221202; 福島.

[シンポジウム]

中嶋正太郎, 金田晃尚, 岡山洋和, 松本拓朗, 菊池智宏, 遠藤英成, 伊藤美郷, 三村耕作, 菅家康之, 齋藤元伸, 佐藤孝洋, 片方雅紀, 藤田正太郎, 坂本渉, 小野澤寿志, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 河野浩二. 大腸癌における腫瘍細胞内 cGAS-STING 経路を標的とした新規治療戦略. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221201; 福島.

中嶋正太郎, 三村耕作, 金田晃尚, 佐藤孝洋, 片方雅紀, 岡山洋和, 齋藤元伸, 坂本渉, 楡井東, 菊池智宏,

多田武志, 花山寛之, 渡辺洋平, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 河野浩二. 放射線治療による腫瘍細胞内 cGAS-STING 経路を介した食道扁平上皮癌微小環境リモデリング機構の解明. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221201; 福島.

三村耕作, 中嶋正太郎, 金田晃尚, 楡井東, 菊池智宏, 多田武志, 花山寛之, 渡辺洋平, 佐瀬善一郎, 河野浩二. 上部消化管癌における抗 PD-1 療法と局所放射線療法を用いた複合がん免疫療法の開発. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221201; 福島.

岡山洋和, 片方雅紀, 松本拓朗, 遠藤英成, 佐藤孝洋, 深井智司, 佐久間芽衣, 氏家大輔, 小野澤寿志, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 佐瀬善一郎, 門馬智之, 中嶋正太郎, 三村耕作, 河野浩二. Targeting the tumor immune microenvironment in colorectal cancer. 第 35 回日本バイオセラピー学会学術集会総会; 20221202; 福島.

〔その他〕

三村耕作, 伊藤美郷, 中嶋正太郎, 小野澤寿志, 岡山洋和, 藤田正太郎, 坂本渉, 齋藤元伸, 門馬智之, 河野浩二. 大腸癌腫瘍微小環境における M2 腫瘍関連マクロファージの浸潤頻度増加機序について. 第 60 回日本癌治療学会学術集会; 20221022; 神戸/Web.

エピゲノム分子医学研究講座

論 文

〔原 著〕

Sawada T, Kanemoto Y, Amano R, Hayakawa A, Kurokawa T, Mori J, Kato S. Antagonistic action of a synthetic androgen ligand mediated by chromatin remodeling in a human prostate cancer cell line. *Biochemical and Biophysical Research Communications*. 202207; 612:110-118.

Mori J, Sawada T, Baba T, Hayakawa A, Kanemoto Y, Nishimura K, Amano R, Siril YJ, Okada M, Kurokawa T, Kato S. Identification of cell cycle-associated and -unassociated regulators for expression of a hepatocellular carcinoma oncogene cyclin-dependent kinase inhibitor 3. *Biochemical and Biophysical Research Communications*. 202210; 625:46-52.

Kanemoto Y, Nishimura K, Hayakawa A, Sawada T, Amano R, Mori J, Kurokawa T, Murakami Y, Kato S. A long non-coding RNA as a direct vitamin D target transcribed from the antisense strand of the human HSD17B2 locus. *Bioscience Reports*. 202205; 42(5):BSR20220321.

Kaneda Y, Hori A, Kotera Y, Wada M, Sawano T, Kanemoto Y, Kurokawa T, Tsubokura M, Tanimoto T, Ejiri